

わたしたちの上下水道

24号

山口市上下水道局 広報紙 2017.6.1号

山口市のマンホールカード



マンホールカード

マンホールカード全170種分布図!

北海道、東北、関東、北陸、中部、近畿、中国、四国、九州の9つに地域で分けられたほか、デザインに基かれた題材やテーマを分類化してピクトグラムで表記するなど、集める楽しさや暮らしのコレクションカードです。発行した自治体等で無料配布します。各カードの詳細な配布場所は、GKPのホームページにてご確認ください。



山口市のデザインマンホールがマンホールカードに選ばれました。

日本国内には下水道マンホールが1,400万個あり、蓋にその土地に縁のあるデザインがされているものが1万2,000種類あるといわれています。

マンホールカードは、国土交通省や公益財団法人日本下水道協会などで構成する「下水道広報プラットフォーム (GKP)」が、下水道のイメージアップや観光・交流に活用するために企画されたものです。

山口市も、その趣旨に賛同し応募しました。その結果、昨年12月、今年4月に2種類のデザイン蓋が選定されました。

配付場所 山口セタちょうちんまつり 山口観光案内所 (山口駅1階)
SL「やまぐち」号ほか 新山口駅観光案内所 (新山口駅2階)
下水道広報プラットフォーム ホームページ (<http://www.gk-p.jp/>)

もくじ

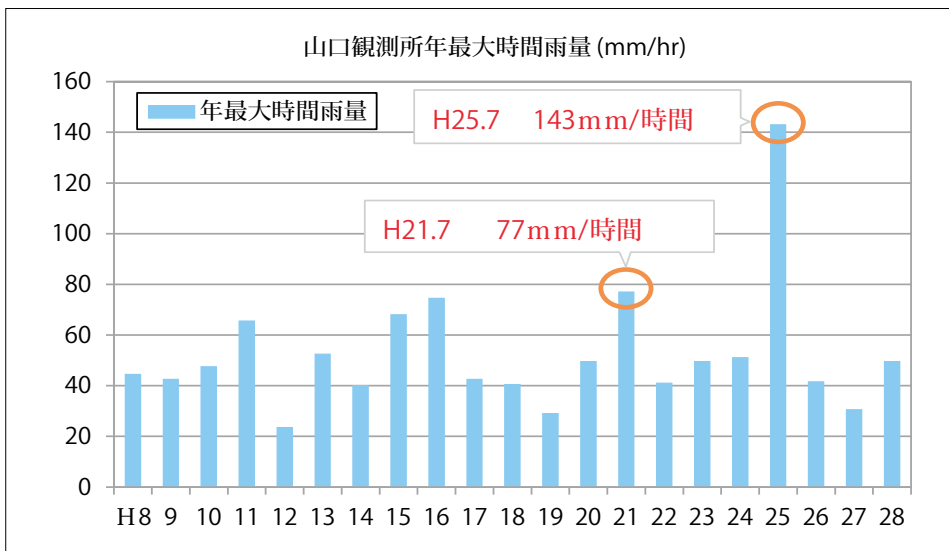
- 集中豪雨による浸水被害対策について 2・3
- 下水道についてのごお願い 4
- 安全な水道水をお届けするために 5

- 「鉛製」の給水管を使用されていませんか? ... 5
- 平成29年度予算について 6
- 山口市公共下水道事業経営戦略を策定しました 7
- 水道・下水道などの使用についてのお知らせ 8
- 上下水道局へのお問い合わせ先 8

この広報紙は再生紙を使用しています。使い終わったら、「新聞紙」として古紙類の分別収集に出しましょう。

対策への取り組み！

近年、全国各地で局地的な豪雨による浸水被害が多く発生しており、山口市においても平成21年の中国・九州北部豪雨や平成25年の山口・島根豪雨により多くの床上・床下浸水被害が発生しました。



下水道事業により整備を行う雨水排水路は、国の基準に照らし時間あたり、55ミリの雨量を設定しており、平成21年の77ミリ、平成25年の143ミリという猛烈な雨は、施設能力を上回るものでした。

山口市では集中豪雨や台風などによる浸水被害を軽減するため、3つの柱（**ためる・ながす・そなえる**）を基本方針として浸水対策に取り組んでいます。

①ためる 雨水流出抑制施設の整備推進や既存施設の活用

地面がアスファルトやコンクリートで舗装されている市街地では、道路等に雨水があふれにくくするため、一時的に雨水をためておく施設を設置しています。

- 雨水貯留施設（山口市赤妻町）
コンクリート製の貯留材を地下に設置し、約800^m（25mプール約2杯分）の雨水を貯留できます。
※写真は完成前の様子



②ながす 下水道・河川の整備推進

雨水ポンプ場の整備や改修工事等により、河川における氾濫防止対策に取り組んでいます。

- 雨水ポンプ場（山口市大内千坊）
市内の低平地では、雨水を河川に自然排水できないため、雨水ポンプ場を設け、強制的に雨水を排除しています。



集中豪雨による浸水

③そなえる ソフト対策による浸水被害の軽減

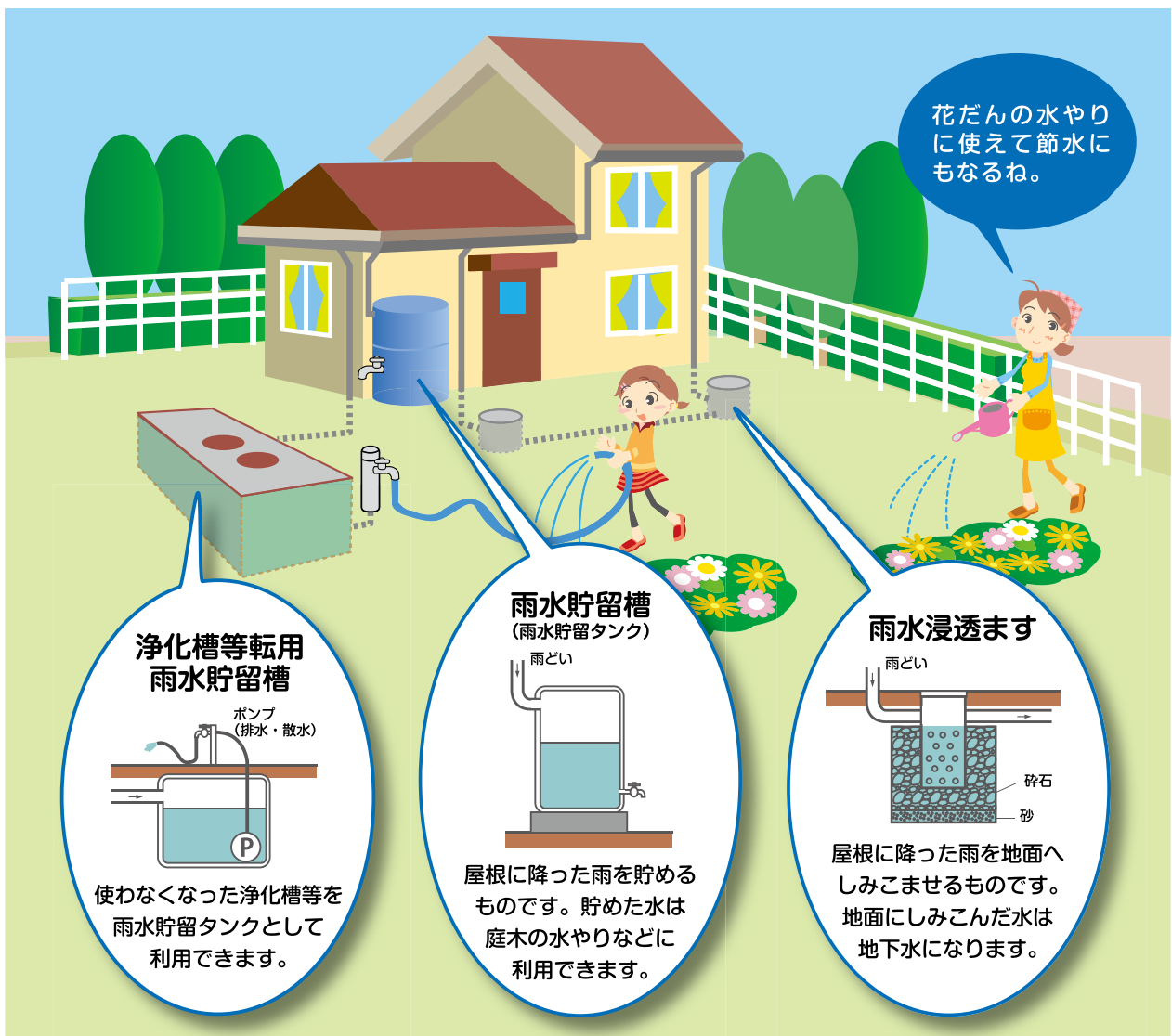
市民の皆様には防災イベントなどに参加いただき、防災意識の向上に努めています。また、個人の宅地内に設置される雨水貯留施設や浸透ますへの補助制度などを行い、浸水被害の軽減に取り組んでいます。

防災イベントでは、給水車による給水体験を通して、水の大切さについての啓発活動を行っています。



身近にできる浸水対策 ～雨水貯留タンク設置補助制度～

ご家庭に雨水貯留タンクを設置いただくことで、宅地に降る雨が側溝や河川に流れでることを抑制することができます。ご家庭に貯留タンクを設置される場合は、費用の一部を助成しています。



下水道についてのお願い

下水道には流してはいけないものがあります



油脂が流れてきて固まり下水道管が詰まっている状態

流してはいけないもの

ガソリン、シンナーなどの危険物
爆発することもあります!!



管がつまる原因となるもの

油脂
水に溶けないゴミ
(紙おむつ、生理用品など)

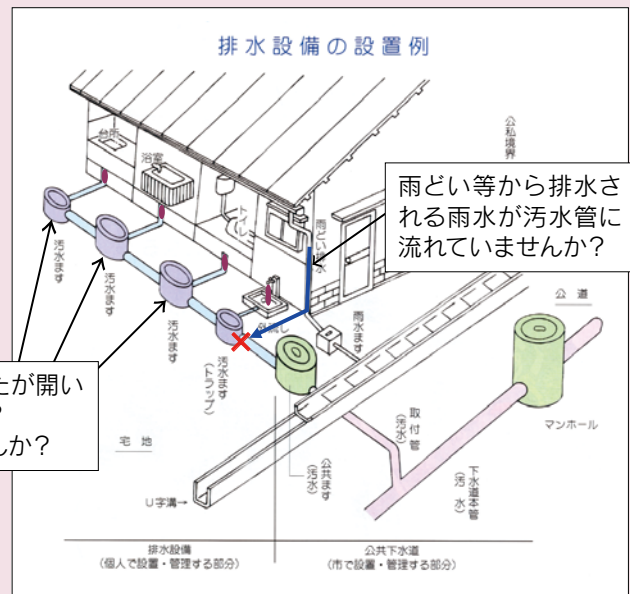


雨水が排水管に流れていませんか？

山口市の下水道は、一部の地区を除き、雨水と汚水を分けて処理をしています。

汚水を処理するための管に雨水が入ってしまうと、家庭の汚水がスムーズに流れなくなったり、処理場での処理に影響が出てきます。

汚水ますや管が壊れて雨水が流入する場合は、お近くの山口市排水設備指定工事店又は、下水道普及課までご相談ください。



お問い合わせ先

下水道普及課下水道業務第一担当

TEL083-933-6671

合併処理浄化槽の設置に関する補助制度について

ご家庭で合併処理浄化槽を設置される場合は、設置費について、下の表の区分に定める額を限度として補助します。

なお、対象地域等の要件がありますので、詳しくはお問い合わせください。

人層区分	補助限度額
5人槽	382,000円
6人槽から7人槽まで	464,000円
8人槽から10人槽まで	598,000円

お問い合わせ先 下水道普及課水洗化担当 TEL083-933-6691

安全な水道水をお届けするために

市民の皆様安心して水道水をご使用いただくため、山口市上下水道局では定期的に80項目以上の水質検査を行い、水道水の安全を確認しています。この水質検査は、水源による違い、過去の水質検査結果、水源周辺の状況などから、採水場所や、検査項目、検査頻度などを毎年見直し策定する水質検査計画に基づいて行います。

水質検査計画と検査結果については、山口市のホームページに掲載するとともに、結果の詳細についてまとめた水質試験年報を、各総合支所・地域交流センター・分館の市政情報コーナー、水道窓口ならびに市内の図書館に備え付けていますのでご覧ください。



水質基準項目 51項目
水質管理目標設定項目 28項目
その他の項目

厚生労働省ホームページより引用

『鉛製』の給水管を使用されていませんか？

水をご家庭に引き込むための管のことを「給水管」といいますが、施工性が良いことなどから、昭和40年代以前は『鉛製』の給水管が広く使用されていました。

『鉛製』の給水管は、破損しやすい材質のため漏水が起こりやすく、水を長時間使用しなかったときにはごく微量ですが鉛が溶出することがあるため、早めに取り替えられることをお勧めしています。

上下水道局では、『鉛製』の給水管を使用されているご家庭について、名札をつけた上下水道局職員が個別に訪問し、説明をさせていただいております。なお上下水道局で把握できる範囲での訪問となります。家庭の給水管の状況について不明な場合は下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先

【北部地域】 水道整備課給水担当

TEL083-933-6670

【南部地域】 水道整備課水道業務担当

TEL083-973-8184

【阿東地域】 阿東簡易水道事務所

TEL083-956-0981

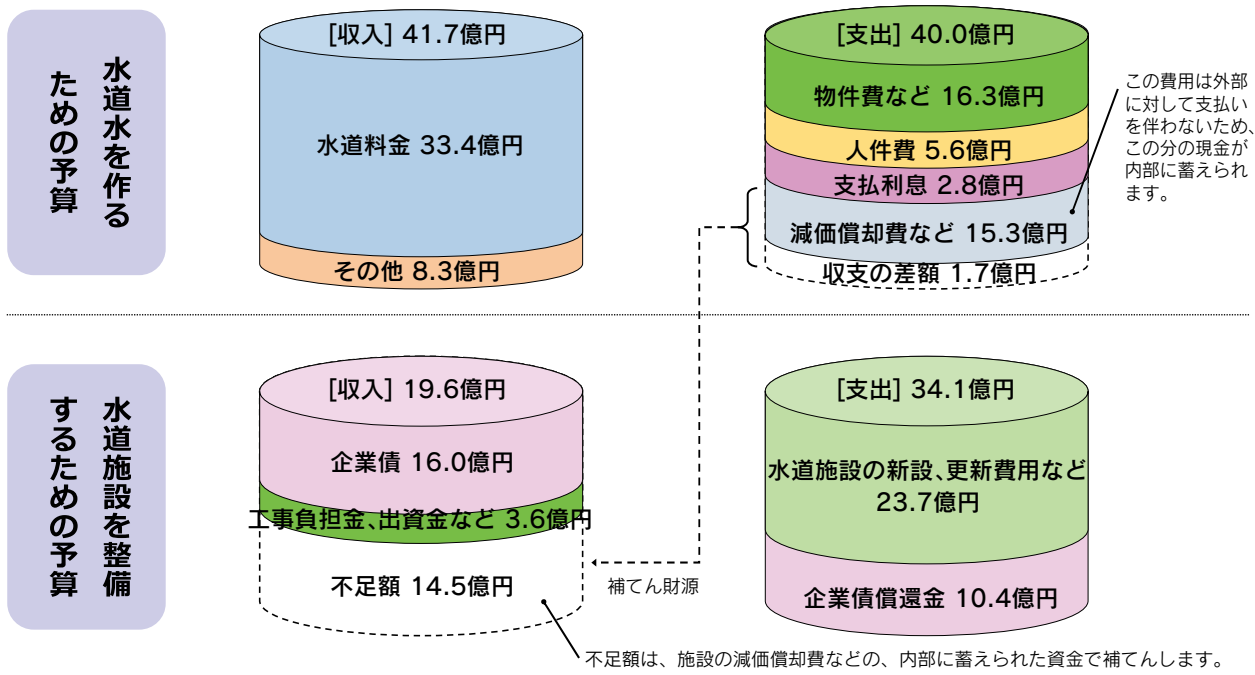




平成29年度予算について

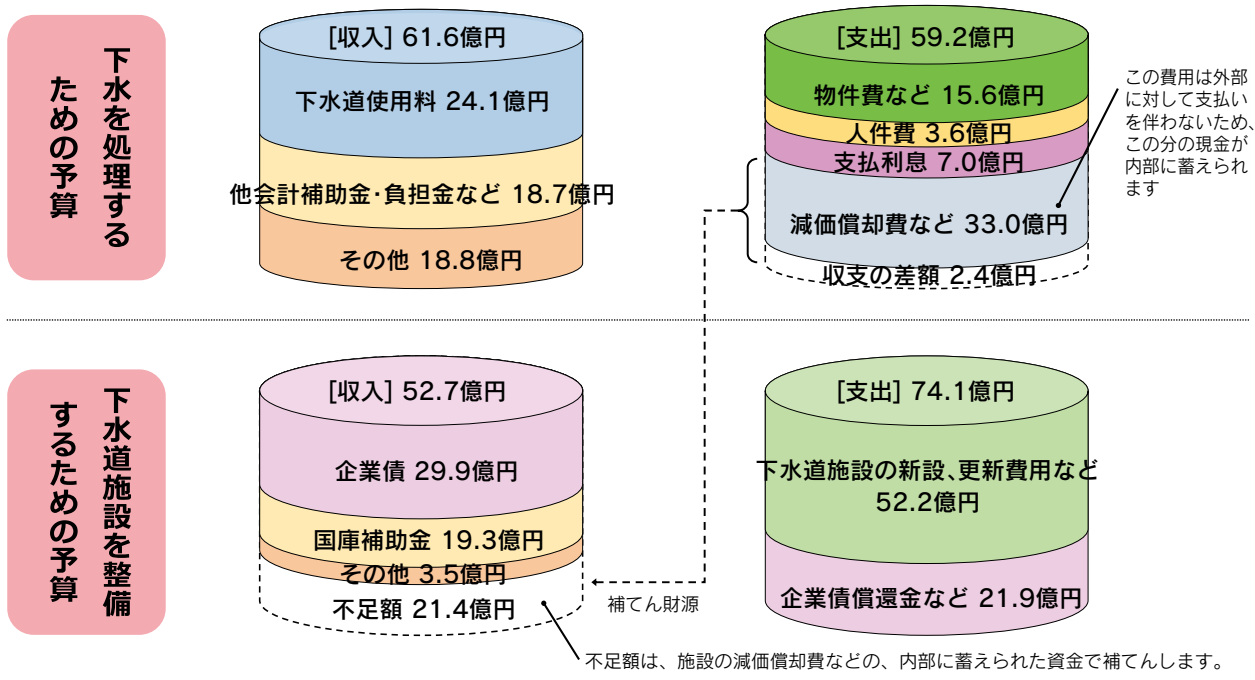
● 水道事業会計

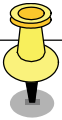
水道事業では、いつでも安心して水道水をご利用していただけるよう、古くなった施設や水道管の更新をする工事などを行います。



● 公共下水道事業会計

公共下水道事業では、下水道をいつでも安心してご利用いただけるよう、古くなった施設の更新や下水道管の敷設工事などを行います。





[計画期間] 平成29 (2017) 年度から平成38 (2026) 年度までの10年間

山口市公共下水道事業経営戦略を策定しました

本市の公共下水道事業は、多くの未普及地域を残している中で新規投資を行っているところですが、供用開始からおよそ50年が経過しており、今後は「人口減少下での施設の大量更新」というこれまで経験のない環境におかれることが予測されます。

将来にわたって安定した下水道サービスを提供していくためには、長期的な財政見通しを踏まえた適正な投資水準を設定するなど、経営を意識した事業運営を行っていくことが必要となります。

そうしたことから、このたび「山口市公共下水道事業経営戦略」を策定 (H29.2) しました。



経営目標と10年間の取り組み (次の3つの経営目標 (持続・安定・進化) を定め取り組みを行っていきます)

<p>持続</p> <p>次世代へつなぐ持続可能な公共下水道</p>	効果的な施設管理	施設管理におけるストックマネジメントの導入、計画的な管路調査、老朽化施設の改築 など
	将来を踏まえた的確な投資	全体計画区域の汚水処理施設整備の促進
	財政基盤の強化	下水道使用料の体系・水準の検討、公共下水道への早期接続の推進、広報計画の策定
<p>安定</p> <p>災害に強く安定した公共下水道</p>	防災対策の推進	建屋 (建築物) の耐震補強の実施、施設の防水対策の検討 など
	危機管理体制の強化	下水道BCP (業務継続計画) の適切な運用
<p>進化</p> <p>時代や環境に応じて進化する公共下水道</p>	浸水対策の推進	重点8地区の雨水排水施設整備の促進
	人材育成と組織力の向上	研修による職員の育成、業務内容及び組織体制の見直しの検討 など
	新たな取り組みへの挑戦	消化ガスを有効活用した新たな収益の確保、農業集落排水事業との連携の検討

「山口市公共下水道事業経営戦略」は山口市ウェブサイトに掲載しています ([URL] <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/soshiki/88/20734.html>)

お問い合わせ先 上下水道総務課経営財務担当 TEL083-933-6675

水道・下水道などの使用についてのお知らせ

○長期間、水道・公共下水道をご使用にならないご家庭へ

水道及び公共下水道は、全く使用されない場合でも基本料金がかかります。また、漏水や凍結などによる事故防止のためにも長期間使用されない場合は、休止手続きをされることをお勧めします。

○公共下水道で井戸水をお使いのご家庭、農業・漁業集落排水処理施設をお使いのご家庭へ

居住される人数に応じて、使用料を計算しています。

転居や出産、死亡などにより人数に変更があった場合は、速やかに届出をお願いします。

お問い合わせ先: 下記上下水道料金センター料金管理課

または各地区集落排水事業管理運営組合事務所まで

※阿知須地域の方は、宇部・阿知須公共下水道組合まで

上下水道局へのお問い合わせ先

業務内容	北部地域		南部地域	
	徳地地域及び大殿・白石・湯田・仁保・小鯖・大内・宮野・平川・吉敷・大歳地区		小郡・秋穂・阿知須地域及び陶・鑄銭司・名田島・秋穂二島・嘉川・佐山地区	
水道料金・公共下水道使用料や使用水量・井戸水のことなど	上下水道料金センター (083-933-6664/6665)		上下水道料金センター小郡出張所 (083-973-6332)	
引越し・休止のこと				
休日・夜間受付	上下水道料金センター (083-933-6664/6665)			
農業・漁業集落排水使用料のことなど	料金管理課 (083-933-6667)、又は各地区集落排水事業管理運営組合事務所			
水道の断水、水道管の工事・計画のことなど	水道整備課	水道建設担当 (083-933-6672)		水道業務担当 (083-973-8184)
給水装置指定工事店のことなど		給水担当 (083-933-6670)		
濁り水が出る時など				
簡易専用水道の設置、変更、廃止のことなど	漏水対策担当 (083-933-6673)			
道路からの漏水のことなど	水道施設課水質管理担当 (083-922-0311)			
水道水の水質のことなど				
下水道の計画・地上権のことなど	下水道整備課	下水道管理室 (083-933-6692)		
下水道の受益者負担金のことなど		下水道建設第一担当 (083-933-6694/6695)		下水道建設第二担当 (083-973-2349)
下水道管の工事のことなど		総合浸水対策室 (083-933-6690)		
総合浸水対策計画に基づく各種対策について				
マンホールの不具合のことなど	下水道普及課	下水道業務第一担当 (083-933-6671)		下水道業務第二担当 (083-973-2349)
合併処理浄化槽設置補助のことなど		水洗化担当 (083-933-6691)		
合併処理浄化槽の設置、変更、廃止のことなど		水洗化担当 (083-933-6691)		
排水設備工事店のことなど				
下水道処理場のことなど	下水道施設課 (083-925-8469)			
阿東地域の水道のこと 阿東地域の合併処理浄化槽設置補助のこと	阿東簡易水道事務所 (083-956-0981)			

※阿知須地域の下水道に関することは『宇部・阿知須公共下水道組合 (TEL0836-65-5222)』までお問い合わせください。

※上下水道局では『上下水道料金センター』を開設し、検針、窓口、徴収などの業務を第一環境・山口内山電機共同企業体へ委託しています。

発行編集 **山口市上下水道局上下水道総務課総務担当**

〒753-0043 山口市宮島町7番1号/TEL083-933-6676/FAX083-932-0810/E-mail:suido@city.yamaguchi.lg.jp